夕刊
磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島県磐城市潟廻51
電話387番
編集兼発行人　樫村清

米の売渡し予約
磐城市一萬五千石
昨年より一千五百石増

昭和三十年産米については、さしあたり現行食糧管理法を改正することなく、事前賣渡申込制をとり、従来の供出割当制度に代えて生産者の自主的賣渡申込と、集荷業者のらに徹底を期することに活動促進を基調とし、地方行政廳、關係農業機關▼磐城市管内地區別、集がこれに全面的に協力する体制をとり、現行配給量の確保と政府手持米の増強を圖ることを目途として、産米集荷の事前賣渡申込制度が実施されることになり、賣渡推進協議會が発足、集荷目標を決め、これが集荷の推進を計る事になり、一昨二十七日午後一時より、石城地方事務所會議室に於て関係者三十名が出席、慎重協議した結果、二十六、二十七、二十九の三カ年間の供出實績と本年作柄を算定基礎として算出し、賣渡予約の完了を八月二十日を目標としている。

尚、本年は早場米奨勵金制度に変る時期別格差金として、九月末賣渡完了は千二百圓増、十月中旬六百円増、十月末三百圓増（各石當）となっている。

磐城市管内では八月早々各集荷業者が、部落毎に懇談会を開催、この新制度の主旨の徹底を計ることとなり、食糧事務所磐城出張所でもこの懇談会に代えて生産者の自主的に職員を出席せしめ、賣渡申込と、集荷業者のらに徹底を期することになった。

荷業者別集荷量は次の通る体制をとり、現行配給量（石單位）

泉地區　三、五五五（泉農協）
渡辺地區　三、二三二（渡辺農協）
鹿島地區　二、六五八
内譯、園部集荷業（三〇〇石）志賀集荷業（五〇〇石）鹿島農協（一、八五八石）
小名浜地區　二、五九九
玉川地區　二、五九九
玉川農協（一、八九九石）永瀬集荷業（七〇〇石）
江名地区　八四八
合計　一四、八二九石

○参考
二十九年度産米供出實績
小名浜地區　一、三〇六石
玉川地区　一、七九六石
鹿島地區　一、五八二石
泉地区　三、四一〇石
渡邊地区　二、九〇一石
江名地区　七六八石
合計　一三、三二九石
以上の如く昨年より一千五百石増となっている。

磐城市文化連盟
八月五日に結成

磐城市の文化団体ではそ代表者が集り、磐城市内の連盟体をつくるため昨二十八日午後七時半から小名浜公民館日本間で代表者會議を開催した。

磐城俳句会、日本棋院磐城支部会、八潮会、社會人クラブ、日曜画家クラブ、はまなす會、葉櫻、小名浜寫眞作家クラブ、小名濱將棋研究クラブの各代表者が集り、磐城市内の各種文化團体が相互の連絡調整と相互の親睦を目的として、磐城市文化連盟を結成することになり、八月五日までに各團体では一名の理事を推選することになった。

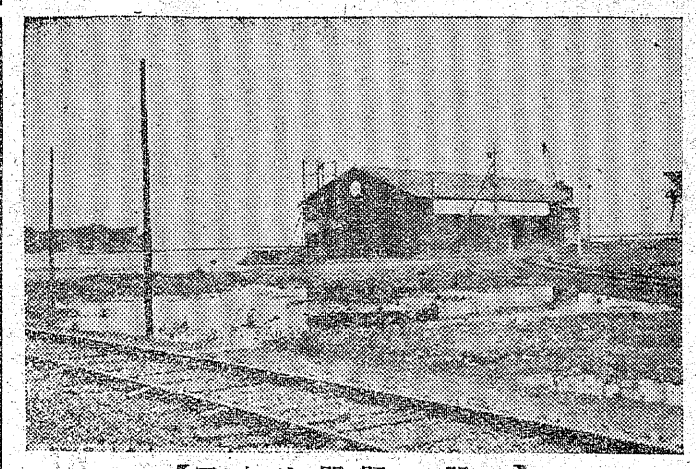
この四地が解決しない事になる。

然し縣の予算がないならば、市が觀光的立場からしてもこんな見つともない窪地は早やく埋めて了うべきであろうとの意見が多い。

いつまでなつたら埋るか
海岸のこの窪地

小名浜海水浴場の近くに四地になった理由は昭和変な窪地があって今人々二十二、二十三年頃石炭の話題になっている。雨のない昨今では余り人目には、ふれないけれど、雨が降ったり或は高潮の來襲ともなれば、一つて朝にして沼と化する處が事である。

この一朝沼化する土地の管理者福島縣小名浜港灣事務所の見解としては、「縣としては手が廻りかねてすぐどうこうという前、小名浜臨港鉄道沿線わけにはゆかない。然し昨年縣の二十五米水平引で、三千屯フ頭引込線と江名行線の分岐点の四地込起重機の基礎工事以來余分の土砂を入れて漸次四地面積を減少して居る。」といっているが結局商港完成後でなければを貯炭してあって、それを船積する時にその土地の土砂が石炭と一緒に搬送されて自然に窪地となってしまったのだという


【地凹の題問は真写】

勿来の美術館見学

磐城市内須賀町綠陰子供會では明三十日七時十分発（小名浜駅）の列車で勿來美術館を見學する

自労夏季手当
一人一千六百円

磐城市失對事業従事労務員、理事者が市長室に参者（自由労務者）の夏季集、自由労務者に對する手当は、さきに自労は縣夏季手当について協議し に對し、夏季手當平均十一人六〇〇円（一律）を五日分（現行平均賃金二三五圓）を要求していたが、このほど一人四〇〇圓（縣費）と國費による平均三日分を決定した。

さらに自労は七月十日、市に對し夏季手當十五日分を要求中のところ、本二十九日午前九時より、市長、厚生委員、土木委

知人有志の歡迎会に臨み
懇談した

仝氏は平市で行われる夏季大学講師として赴く途中、知友小名浜臨鉄社長の浦田文二郎氏らを訪づねたものである。

はだか隨筆の著者来浜

「はだか隨筆」の著者として、知られて居る佐藤弘氏が今日突然（一時四十分着）来浜、午後四時から磐城市「新米旅館」

今日四百名
優良納税者表彰式

既報、磐城市では本二十九日午後一時三十分より第一小学校講堂に於て優良納税組合長及納税組合の表彰式を行った。

式は優良組合長及組合の表彰に初まり、立花市長挨拶、磐城市議會議長長瀬彰義氏の祝辭、被表彰者代表小野務平氏の答辭があり、市當局表彰者四〇〇名の出席によって盛会に終った。

席上立花市長は、被表彰者の納税により市財政に盡した功績を謝し市財政の現状を素直に訴え、市長のこれに對する考を述べ、今後さらに市税の納税により、市財政確立の

尚市より被表彰者に對し表彰状と記念品を贈り労組合を謝した。

明日泉で
ラクビー試合

港まつりの最終行事の体育祭のラクビー試合は明三十日午前九時より泉中学校グランドで常磐炭砿古川炭砿、平ラガー、磐城クラブ等が参加して行われることになった。

天氣予報

（今晩）南風晴
（明日）あすも、あさっても南風吹き續き晴でむし暑い天気が續きますが山沿では午後には、雲が多くなりましょう。
（海上）こと二、三日は穏かな日が續く見込です

◉女店員を求む◉
▲通勤可能なる方　委細面談　十八才―二二才まで
磐城市内スマヤ牛乳店跡
のん平　電話（磐城）十番

運動用品の工

地曳網の豪快
公立学校共済組合　海の家
◇二階建落成◇
鮫川詰揚会　鈴木
勿来市植田海岸
植田駅より東徒歩二〇分
◉御連絡は若松屋旅館電話五三番へ

内外線請負業
酒井電機
磐城市下明神町四八
電話七二八番

輕オートバイと自転車の月賦販賣開始
6回拂いで！
…泉地区特約店…馬目自転車店
写真はアンコール号
125CC　¥105,000圓
アンコール号
マグネット号
浜通り代理店
高橋輪業商会
磐城市上横町（消防署通り）電789

会津塗直結
三十年
佛壇位牌
磐城支店
山光堂
TEL311番

◉市役所ワキ通り（裏理立一五〇坪）◉大原街道沿い（宅地二〇〇坪）◉二小裏（宅地八〇〇坪）◉小名濱附近（宅地五〇〇坪）◉呂下駅前（四〇〇坪）何れも分割可
◉泉駅附近住宅一四坪借地権付二十三万（建後三年）
◉電話加入権譲渡
◉求む　店舗金量座前通り又は下横町通り
其他各種御相談に應じます
たけや土地建物取引部
県公認ロ六九号　磐城市辰巳町（海水浴場角）
電話一四五番

青木商店
乾物　雜貨
最駅前運動

子供の前で夫婦喧嘩をするな

生徒代表の座談会

磐城市福祉協議會では社會を明るくする運動の一環として、本日二十九日午前九時より全市役所会議室にて市内各小中學校及高校生徒代表三十三名、引卒教諭十六名を始めとして磐城署つくも田次席、教委事務局吉田主事、PTA役員數名の出席のもとに、各学校生徒代表の座談会が活発に進められた。

主催者側代表として村上福シ事務所長の「社会悪に對する社会環境、家庭環境、又はもの事に對する青少年の持つ判断力の不足している面を強調」した挨拶があり、座談會中「子供の意見を聞いてほしい、親が都合の良い時は大人の部類に入れ、都合の悪い時は子供の部類に入れる勝手をなくしてほしいとか、夫婦ケンカを私達子供の前でしないでほしい」泉中、江名小、永崎小、小名一中、

イ、悪い人にならないようにする方法
ハ、悪い人が出た場合子供をシカつたり、民主的警察を、もつともおそろしいように、子供に對して利用してシカつたりする事を止めてほしい」

その人を良い方に導く方法
ロ、悪い人にならないと言つた具合で時には「大人は自已本意に考いて子供をシカつたり、民主的警察を、もつともおそろしいように、子供に對して利用してシカつたりする事を止めてほしい」

小名一中、江名中、渡辺小等であつた。

其の他自由な意見の発表郡下陸上競技は本年初めて行われるもので、参加三と不振炭砿えの救濟策として救援物資を送つてほしいとか、石炭を大量に使用する工場を誘致してほしいとか、地方政治家も顔負けするような発言など多かつた。座談会を通して新しい時代に成長して行く生徒等のしんけんな姿を窺い知る事が出来た。

良い人　良い國よい社会

旣報、磐城市福祉事務所当り、その結果次のようでは「社会を明るくする」に入選者を決定し、それ「運動の標語を募集中でん〳〵賞品、賞狀を授與すあつたが二十七日〆切まることになつた。

で四十三点が集まり、市良い人良い國良い社会

教育長、校長会長、福祉事務所長、警察署長、司法保護司會長、民生委員から連合協議会長等が審査に

渡邊中二　草野　忠
明るい社会は明るい家庭から
草野タツ子

石城地區体育大会

中体連石城地区綜合体育大會は來る三十一日（日）好間中学校グランドに於て郡下二十四校が参加して行われる。

玉川地区で映畫の夕

磐城市第三婦人会（旧玉川地區）でわ七月三十一日の夜、第三小学校講堂で全會事業資金造成の目的で農家慰安映画の夕を開催することになつた。映寫ものは「螢の光」其他の上映であり、農家の人々が農繁期から漸く解放されて來たので晝の疲れを夕涼みながら家族らを連れて樂しめる映画の夕とそ時宜に適したところとして、大いに期待されて居る。

尚、全婦人会長は斎藤ウラさんで、副会長には永久保マスコ、斎藤サツキさんがなつて居る。

みんなで協力明るい社会
小名二中三永山鉄八郎
苦しくも心に太陽
明るい社会
小名一小五　丹野靜子
防げ犯罪住みよい磐城
鹿島中二　石川武美

田部の溜池竣工

磐城市大字田部字天神作の溜池が今月末竣工するごれは昨年九月十八、十九日に亘る十四号台風でなつた。

堤とう欠かいしたもので災害復旧工事として本年の稲田に間に合すべく地元及市当局で鋭意、縣に折衝したものであつたがいろんな關係で、本年四月總工費約四十万圓で着工したものである。

關係耕作者は今後は如何なる天災にも心配ないと愁眉を開いて居り、灌漑時期にも便利な尺八式を採用した理想的な溜池になつた。

この貯水池の利用耕地は約五町歩であつて地元負擔金は工事費の三割である。

盆唄六百二十首

発表来月上旬

「磐城盆唄」歌詞は二十七日に締切つたが應募総數六百二十首、主催者側の磐城市觀光協会、商工會議所、教育委員会関係者が豫選をなし、來月五日前後に青年会、FTT婦人會、專門店会代表者を審査員として委嘱の上入選作百首を選ぶことになつている。

應募歌詞は主として浜関係を歌つたもののみ多く係員も豫選に惱んでいる。

文化團体の近況　⑦

『日曜畫家クラブ』　②

会長　森　寿

現在事業計画はいろい名折戸公民館にて一回開ろと澤山ありますがその催致し、昨年の港祭りに都度の經費予算を勘案し海岸の倉庫を利用して開て、現實即應的に実行しいたのが第一回の発表展て皆さん方のお眼に接しでした。

て居るのが第一番に繪画今回は平市へも進出し、展覽會であります。現在磐陽美術展へ七月十三日迄に小名浜にて三回、江より全員協力出品を致しました。

其の他には現在春夏秋冬の四季に繪畫展を實行致したいと計畫致して居り、又寫生旅行等のレクリエーション。繪の見方を學ぶ美術講座の開催。

街の各商店、文化施設等へ作品を貸出し、街の飾り窓として、美術的なるおいを持つた市街にしたいと考へて居りますが具少い經費での實行計画でを、人生の喜を生みだしすので未だ實現に至らないものも多く御座居ます

しかし乍ら會員の強い郷土愛と、藝術的欲求に依つて地味乍らも着々実現つつあると共に、公民館等社會教育協力施設の大いなる御援助と市民有志の方々よりの強い御聲援に依つて益々張切つて

クレパス一本から、繪の各商店、文化施設等へ作品を貸出し、街の飾り窓として、美術的なるおいを持つた市街にしたいと考へて居りますが具の一色から明るい生活を、人生の喜を生みだしすので未だ實現に至らないものも多く御座居ます

しかし乍ら會員の強い郷土愛と、藝術的欲求に依つて地味乍らも着々実現多種の個性とセンスを持つ各會員一丸となつて構成し事務所は小名浜第一小學校前昭和堂文具店に置いてあります。

繪、水彩、クレパスと洋画家馬上幸男氏を顧問に水彩画の森壽会長、

魚菜市況

中央市場

◎青果

たまご一二、五—一〇ねぎ七〇玉ねぎ五〇—九〇ごぼう九〇—一一〇人じん五〇—二五大根三〇—二馬鈴しよ三五—二玉菜三〇—一五きゆうり二五—五なす一〇—三とまと五五—二五すいか六〇—四五なたまめ七五—三〇うり五〇—一五

28日—30日
今日の映畫案内!!
新東寶映画
悪魔のさゝやき
上原謙　中山明
筑紫あけみ　角梨枝子
総天然色映画
紫の平原
グレゴリイ・ペック
ウイミンサン
監督
ロバート・パリッシウ
松竹ユナイト共同配給
金星座

求む擴張員
旧江名町居住の方男女の別を問いません
磐城日日新聞社

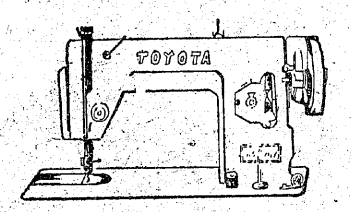
内科・外科・X線科
石井醫院
醫師　石井正三
〃　桑島昭
電話四七二番

新盆用品
佛壇位牌
岐阜提灯の御用命を承ります
磐城市字定西
本多造花店
電話543番

寿司割烹
お座敷女中さん
二・三名至急求む
雷鮨
磐城市定西
電話一二番

酒類販賣!!
永らく御要望の酒、ビール、焼酎等も販賣致すことになりました
酒類　雑貨
菓子類　青果類
タバコ
原木田
松ノ木店

内科　小児科
放射線科
蛭田醫院
磐城市字上明神町
電話四九六番

ミシンは家庭工業に
なくてはならないものです


月賦販売（10カ月）
一度御来店下さい
石川ミシン商會小名浜支店
磐城市字古港30
TEL 466番

賃挽シマス
一般羽柄材
家具建具材
ベニヤ板　フローリング
ラワン材　秋田板
井澤林産
磐城市本局前通り
電話104番

産婦人科
白鳥醫院
磐城市船引場四三（臨港駅前）
電話七三五番